

知性と工夫 変革起こす若者の力



代表の齊藤さん

less「カートリッジ式シャープペン」

松江工業高等専門学校
齊藤 直人さん
松本 和也さん
難波 晟史さん

【概要】

芯の入れ替えの手間を省き、交換回数を減らしたシャープペンシ

る。また芯の逆流を防ぐため弁を設けている。本体とカートリッジの接合部分は芯が詰まらな

ないように、芯2本分程度の0.5mm程度の



代表の中尾さん

毛筆文字の再現技術を用いた生体認証事業

広島市立大学
中尾 友治さん
山中 貴弘さん

【概要】

コンピュータ上で毛筆の文字を再現する「硬筆」による文字と違い、書字運動の軌跡

による影響が大きい。触覚センサーで位置や速度、力などの三次元データを計測し、軌跡データから、毛筆の特徴を反映させた文字を再現、事前に登録した利

用者の文字の特徴と照合することで、認証が可能になる。

既存の署名による認証では、リアルタイムで認証できない模倣されれば対応が難しい。書字動作の統計学的特徴を見だし、それを署名認証に適用すれば確度の高い個人識別が可能になる。触覚センサーは既存の製品を使用するが、より一般的なデバイスが普及すれば代用することも考えている。将来、起業する意思もある。

1mmに設定する。書き心地や芯の出し方に重点を置くのではなく、シャープペンシルの長期使用という観点で考案した。

シャープペンシルの生産量は2008年をピークに減少しているが、それでも2010年は年間1億5000万本ほど生産された。最終的にはそのうちの0.5%内外のシェアを獲得したい考えた。ターゲットは13歳から22歳までの学生を想定している。

また芯の逆流を防ぐため弁を設けている。本体とカートリッジの接合部分は芯が詰まらなないように、芯2本分程度の0.5mm程度の



代表の出張さん

愛は赤ちゃんを救う No Love No Life 子育て支援教材の開発・販売

NPO法人の日本タッチ・コミュニケーション協会（呉市）と連携しながら、子育てや親の悩みなどを発見し、解決するソーシャル・ビジネスをめざす。具体的な事業としては主に、子育て支援のニーズ調査や教材提供、イベント企画など。アンケートによって親

子へのストレスの内容を明確にし、どのような支援策があるのかを探る。その結果を教材開発やイベントに生かす。

【課題と市場性】

すでに活動を開始している。課題として

はベビーマッサージの認知度がまだ低いことが挙げられる。また子育て支援策の存在を知っていても具体的な内容や開催日時などを明確に知らない人が多いことも課題のひとつ。内容を知っていても、子育てや育児に忙しい母親がイベントに参加するのは難しいという問題もある。しかし広島県の出生数は約2万5000人おり市内だけでも1万人に達する。また5歳児までを対象にしており、潜在顧客は多い。

努力賞 5件



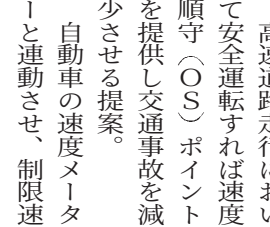
代表の西岡さん

安全な紙切り道具「めくるちゃん」の開発

従来の発想とは異なる独創性の高いプランなので、消費者にとって理解しにくい面がある。またコスト面では安価なフレイトラバーを使用するほか、量産を意図した製造方法を考案することになっている。どこまで初期投資できるか読み切れない部分はある。一方市場性は、はさみやカッターをよく使う子供だけでなく、年齢層にこだわらないユニバーサルな製品だといえる。子供に絞っても、全国に幼稚園は1万4000ほど存在し、377万人の児童がいる。児童の保護者までターゲットにすればさらに市場は拡大する。

【課題と市場性】

従来の発想とは異なる独創性の高いプランなので、消費者にとって理解しにくい面がある。またコスト面では安価なフレイトラバーを使用するほか、量産を意図した製造方法を考案することになっている。どこまで初期投資できるか読み切れない部分はある。一方市場性は、はさみやカッターをよく使う子供だけでなく、年齢層にこだわらないユニバーサルな製品だといえる。子供に絞っても、全国に幼稚園は1万4000ほど存在し、377万人の児童がいる。児童の保護者までターゲットにすればさらに市場は拡大する。



代表の市井さん

リバータウン 広島

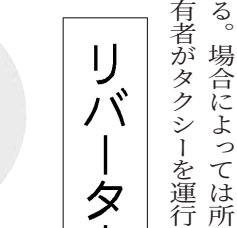
岡山大学大学院
市井 翔さん
井口 貴裕さん
射場 進一さん
佐藤 将吾さん

【概要】

高速道路走行における速度遵守(OS)ポイントシステムの提案

度以内で走行すると高

速道路料金が高くなる。これを料金自動収受システム(ETC)に付加して制限速度以内で一定距離を走行すればポイントを加算し、割引を行う。スピードの出過ぎによる事故を抑制するだけでなく、環境面でのメリ



代表の勝井さん

電池消費の少ないAndroid用アプリのプログラミング手法

広島工業大学
勝井 隆裕さん
榊原 和樹さん

【概要】

大量に普及しているAndroid用アプリを対象に、ソフトウェアの消費電力削減の手法を確立する。開発したプログラミング手法は、Eラーニングを通じて広く普及を図

る。ハードウェアの消費電力削減については、あまり言及されてこなかった。電池消費の少ないAndroid用アプリのプログラミング手法を確立する。開発したプログラミング手法は、Eラーニングを通じて広く普及を図

まず動作状態における消費電力を見える化するため、CPUやハードディスクなどパソコンの各ユニットに計測器を設置し消費電力をリアルタイムで表示する。そこで電力消費している部分を見つけて、プログラマコードを解析してより消費電力の少ないコードに書き換える手法を見つけて出す。ノウハウを蓄積し、ソフトウェア開発法もしくは評価基準を作り出す。すでに計測器メーカーとの共同研究を開始している。

シーとして再利用する場合によっては、有者がタクシーを運行

広島には「雁木」と呼ばれる船着き場が40カ所もある。どこでも乗降が可能だ。自転車などを乗せることもできる。またリバータワーは広島駅から港までの川下り

平均車速が70km/hの時に最も燃費が良く、それを上下すると悪化する。制限速度を順守すれば燃費が向上し、排出を減らすことが可能になる。タコグラフは高価なので機能を絞ることで低価格で供給する。将来起業する意思もある。

またクレームなどが発生した場合については、共有のメールアドレスを設定することで常時対応できるようにする。ターゲットは地元経済界であり、観光客でもある。



代表の西岡さん

White Campus 尾道大学と地元企業の架け橋

尾道大学と地元企業の経済・産業界を結びつけ、尾道の活性化を図るプラン。具体的には観光客の集まる尾道商店街に店舗を開店し、学生視点で選別した土産物や雑貨を店頭に置いたり、産学連携で土産菓子の販売促進に取り組むなどの活動を計画している。販促活動については、アンデックス（尾道市）の製品である「生妻のこつぶ」の広報や営業支援を行い、実績をあげている。将来は学生と企業のコラ

【課題と市場性】

一部の事業は動きだしており、将来起業する意思もある。学生サクル「White Campus」が母体になつており、業務引継ぎなどを作成して、活動を継続していく。卒業後も定期的に在学生との懇談の場を設け、サービスを維持・向上させていく。

学生による新事業の提案コンテスト

第10回

キャンパスベンチャーグランプリ 中国 入賞者

賞	テーマ	受賞者氏名	学校名
テクノロジー部門最優秀賞(中国経済連合会長賞)	誰にも持っていけない安心傘	黒田 浩晟	徳山工業高等専門学校
ビジネス部門最優秀賞(中国経済連合会長賞)	アジア医療へ つながるいのち つなぐ3点	楊 振楠・三井 庸平 増田 泰之	鳥取大学
テクノロジー部門優秀賞(広島ガス賞)	インターネットによる商品コンセプトの作成手法の制作	濱松 雄希	広島国際大学
テクノロジー部門優秀賞(エネルギー中国電力賞) 特別賞(中国経済産業局長賞)	円管内壁レーザ改質	山本 響・高橋 直也 藤田 智弘・高橋 健太	岡山大学大学院
ビジネス部門優秀賞(NTTDocomo中国支社賞)	農業大国日本へ	福岡 拓磨	広島大学
特別賞(日刊工業新聞社賞)	ちょっとした幸せを与える新アイテムの開発	小畠 彩香・黒岩 淑香 奥村 美紀	山口大学
奨励賞	愛は赤ちゃんを救う～No Love No Life～ 子育て支援教材の開発・販売	出張 麻衣・井上 夏美 木谷 礼奈・国本 綾乃 谷平 真理・花田有加里 松島 安希・吉岡 美咲	安田女子大学
	安全な紙切り道具「めくるちゃん」の開発	森田 竜生	岡山大学大学院
	ご当地名物「お好み焼バーガー」を食べに宮島へ	萩原 由衣	広島修道大学
	White Campus ～尾道大学と地元企業の架け橋～	西岡 進・平岡 幹大 美田麻里映・定木真奈美	市立尾道大学
努力賞	立体物を使用した空間展開型広告システム	山本 昇平	近畿大学
	電池消費の少ないAndroidアプリのプログラミング手法	勝井 隆裕・榊原 和樹	広島工業大学
	毛筆文字の再現技術を用いた生体認証事業	中尾 友治・山中 貴弘	広島市立大学
	リバータウン 広島	今富 裕介	県立広島大学
	高速道路走行における速度遵守(OS)ポイントシステムの提案	市井 翔・井口 貴裕 射場 進一・佐藤 将吾	岡山大学大学院
	less「カートリッジ式シャープペン」	齊藤 直人・松本 和也 難波 晟史	松江工業高等専門学校